

第 11 回血液センターまつり 実施結果報告書

1. 日 時：平成30年2月17日（土）10：00～15：00
2. 場 所：栃木県赤十字血液センター 東側駐車場・西側供給駐車場・大会議室
3. 実施目的：冬期の血液確保、若年層対策、地域の方々や献血者への感謝のために実施。
多くの協力団体のお力添えのもと、協力団体との連携強化を図る。
4. 実施内容：【今年度／昨年度】
献血【結果参照】・キッズ献血【146名／88名】
健康チェック（血圧・体脂肪）【101名／280名】
健康チェック（骨密度）【240名／250名】・ミニ四駆【40名／なし】
アンケート実施【／765名】・スタンプラリー【／約500名】
無料屋台コーナー
・たぬきうどん 980食（スタッフ含）
・フランクフルト 1,450本（スタッフ含）
・炊き出し（非常食） 400食
・ポップコーン 500食
・お菓子すくい 500回
・飲み物 900杯
ステージ（漫オコンビ「シモツケ」・ヒナタとアシュリー・ペッパー・
ゆるキャラ「けんけつちゃん ハートラちゃん とちまるくん
ルリちゃん ともなりくん」・栃木SC・栃木ゴールデンブレース）
5. 協力団体：宇都宮市内11合同ライオンズクラブ（主催）・栃木県保健福祉部薬務課
日赤栃木県支部・地域奉仕団・接骨整骨災害奉仕団・青少年赤十字奉仕団
芳賀赤十字病院・矢板市役所・栃木県学生献血推進連盟「かけはし」
ならでわ株式会社・栃木SC・栃木ゴールデンブレース

6. 結 果：来場者数 1,163人

① 献血者数

	受付数	献血者数	200mL	400mL	PPP	PC	不適
第7回	129	115	10	39	38	28	14
第8回	233	189	10	94	62	23	44
第9回	201	174	—	92	50	32	27
第10回	200	173	—	90	58	25	27
第11回	204	182	—	98	45	39	22

(所 感)

当日は晴天に恵まれ前年を上回る 1,163 人の来場者を迎えることができました。今回の血液センターまつりは、「漫才コンビ シモツケ」による司会をはじめ、栃木を代表するプロスポーツ団体の栃木SCや栃木ゴールデンブレーブス、ミニ四駆等の新規イベント他、ペッパーによるステージ、ゆるキャラによるじゃんけん大会、健康チェックコーナー、観光バス仕様車内でのキッズ献血等を実施しました。「漫才コンビ シモツケ」が終始まつりを盛り上げ、栃木SCブースはキックターゲット、栃木ゴールデンブレーブスはストラックアウトを行い、大会議室にはミニ四駆のコースを組みフリー走行会を行いました。前年に引き続き、接骨・整骨災害救護奉仕団や芳賀赤十字病院の協力により、健康チェックコーナー（血圧・体脂肪・骨密度測定）を開設し、今回もスタンプラリーを行うことで来場者はまつり会場内を一回りしていました。キッズ献血体験では、茨城センターの献血バス（観光バス仕様）で行ったことでひとつの目玉となりました。食べ物コーナーでは、調理方法、行列対策、受け渡し方法を前年の反省点を踏まえ改善できました。ただ子供たちに人気のお菓子すくいはい今回量を増やしましたが、やはりお昼で終了してしまいました。

今年は、新規イベントで多くの来場者が長時間滞在できたと思います。午後風が強くなりましたが、会場レイアウトを変えながら定刻までイベント実施ができ、献血者数も昨年を上回ることができました。ファミリー層が多いので 20 代前後の世代の来場者をどう増やすかが今後の課題であると考えます。

今年は、来場者用の駐車場が遠く、送迎バスで対応となりましたが、大きな事故もなく無事終了することができました。実行委員をはじめ今回参加した職員、協力団体、各ボランティア、関係機関の皆さまのご協力のおかげと深く感謝いたします。まつりの準備から開催・後片づけまでご協力いただきありがとうございました。細かい修正点は必ずあると思いますが、次回のまつりや様々なイベントにこの経験を活かしていただきたいと思います。ありがとうございました。



総合受付



ゆるキャラじゃんけん



栃木SC（キックターゲット）



栃木ゴールデンドレーブス



ミニ四駆



接骨・整骨災害救護奉仕団（骨密度）



ヒナタとアシュリー



キッズ献血体験（観光バス仕様車）



ペッパー



宇都宮市内 11 ライオンズクラブ



送迎バス



漫オコンビ「シモツケ」 &
トッキー（栃木 S C）